



今月の寺ともさん ^{み の けいこ} 三野 桂子さん

今月の寺ともさんは、三野桂子さんです。三野さんは、38年間小学校の先生を勤められました。今回は、学校の先生について大いに語って下さいました。最近、先生のなり手が少なくなっていますが、その原因として残業代がつかない給与面や土日のお休みがあるようでない24時間の対応を迫られる面、そして保護者からの要求対応の3つの問題があるそうです。先生の仕事は、基本子育てと変わりなく、子ども達に接する以外の膨大な全体を抱えることになるので忙しいのだとか。

三野さんが勤めていた頃、ある校長先生が仰った「毎日（学校に）来ないかんで」が心に残っているそうです。メンタルを患う先生も少なくない中、先生としての技量などは経験を積みば自ずと身につくので、細かい事にこだわり過ぎない方が先生に向いていると実感されました。しなければならない100個のうち、99できなくても1できることで自己肯定できるぐらいがいいそうです。できない事があっても、日々前向きでいられるかどうか大事なのですね。確かに完璧を目指す、本人も周囲も息苦しいものです。

それでも先生のいい面は、女性が働く上でハードルになっている産休・育休制度がしっかり整っている面だと語って下さいました。なるほど妊娠出産を機に退職することもないですし、三野さんご自身もそうやって子育てなさいました。昔も今も子どもたちはかわいいけれど、今やタブレットやパソコンを持たせたり、電子黒板を使ったりの時代になったので新しくやらないといけないことがたくさんあり過ぎて、なおさら大変そうだとはた目を感じるそうです。昔、放課後に先生同士で卓球して過ごしていたようなだらかさがなくなり忙しさが際立ちますが、これからの先生に「先生の仕事は、生命力に満ち満ちている子どもたちと一緒に過ごす中で、自分も元気になれる仕事です。」とエールを送って下さいました。だらかでありたいものですね

***** ご自慢のペットちゃん *****



名前：ココロ君
性別：♂
お年：7歳半
種類：ミニチュアシュナウザー
好物：りんごなど果物
住所：中尾さん宅(大阪市)
性格：お利口で甘えん坊
苦手：突然の大きな音

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん！

エピソード：大きなぬいぐるみのゴリちゃんが大好きなココロ君です。どこに行くのにも一緒です。飼い主さんが高松に帰る時も、もちろん一緒です。飼い主さんのふところにもぐり込んでくるのですが、そんな時でもゴリちゃんの寝床をちゃんと作ってあげます。こんなに可愛いゴリちゃんを、きっと人間も大好きだと確信してゴリちゃんをくわえてアピールしてくれます。マンション住まいのココロちゃん、窓ガラスのお掃除の方に驚いたりしますが、フルーツが大好きで、リンゴをかじります。

***** 総代さん便り *****

総代の植田です。いよいよコロナも一歩ずつ収束に近づいて来たのでしょうか。先日のWBCの大会で日本選手の皆さんの大活躍が報じられました。私も興味深く、目が離せられない二週間でした。日の丸を背負っての一生懸命さに感動で胸が一杯になりました。

そして時節柄、桜が満開となり、玉藻公園の桜の下で市民の皆さんがお花見を楽しんでいる光景にボランティアガイドをしながら、ほっと癒されました。

動と静の癒しを味わった昨今でした。

